



□ N K G メールマガジン □



□ 2015年1月号（1月1日） □



□ 公益社団法人 日本語教育学会 □



□ <http://www.nkg.or.jp/> □



★☆☆-----

目次

新年のご挨拶

- 【1】学会情報 : 研修会・研究会・催事・入会案内等
- 【2】賛助会員情報 : 催事・新刊案内等
- 【3】行政情報 : 日本語教育施策・事業等
- 【4】他団体情報 : 催事・集会・助成等
- 【5】報道情報 : 日本語教育関連ニュース・論評等

-----★☆☆

新年のご挨拶 2015年 新春

新春のお慶びを申し上げます

皆様おすこやかに新春をお迎えのことと存じます

本学会は、公益社団法人に生まれ変わって、本年4月で3年目を迎えます。昨年、一年かけて、学会の強み、特徴、役割を再確認することを目標に、以下のような《重点項目》を定め、取り組んでまいりました。

1. 公益社団法人として学会の社会的役割、事業活動等の指針となる理念体系を策定し、公開する。
2. 特別委員会による答申・建議を検討し、理念の達成をめざした中長期の事業計画目標を立てる。

本年は、学会内外の情勢変化に対応した財政基盤の安定・強化策を打ち出し、学会の社会的認知度を上げながら、足腰の強い組織の実現に向けての第一歩を踏み出したいと考えております。

国境を越えて人々が移動する今日のグローバル社会において、そこで生活する私たちは、異なる文化や言語を有する人々を隣人として捉え、相互理解や相互尊重することが大切になっています。こうした社会的ニーズに応えるために、日本語教育学会は、日本語学習者によりよい学習の機会を提供するために、日本語教育に資する研究を行うことと、日本語教育に関わる優れた人材を育成することを目指します。日本語教育の研究と、日本語教育に関わる実践者及び研究者の教育を推進することは、日本語教育の質的向上をもたらす、学習者を取りまく学習環境をよりよいものにします。そしてそれは、様々な場面における新たなコミュニケーション、相互理解を生み出し、豊かな社会をつくること

につながると信じています。

公益社団法人としての学会活動にこれまで同様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2015年が皆様にとって実り多き年になりますようお祈りいたします。

公益社団法人 日本語教育学会
会長 伊東祐郎

【1】学会情報：研修会・研究会・催事・入会案内等

■ 1 ■ お知らせ

□ 1 □ 文化庁は、11月20日に平成26年度文化庁長官表彰を発表し、日本語教育学会元会長の西原鈴子氏（国際交流基金日本語国際センター所長）が受賞いたしました。

http://www.bunka.go.jp/ima/press_release/pdf/2014112001.pdf

□ 2 □ 【訃報】水谷修元日本語教育学会長（名古屋外国語大学前学長）にはかねてより病氣療養中のところ12月20日11時33分享年82歳にて永眠されました。ここに哀悼の意を表するとともに謹んでお知らせ申し上げます。

□ 3 □ 2014年度WEB版実践研究フォーラム報告公開

2014年度実践研究フォーラムの対話型セッション・体験型セッションの報告を新規掲載いたしました。こちらからご覧ください（PDFダウンロード）。

<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/Forumhoukoku/kk-Forumhoukoku.htm>

□ 4 □ 2015年度秋季大会沖縄開催決定

日時：10月10日（土）・11日（日） 会場：沖縄国際大学

詳細は決定次第、後日ホームページにてご案内いたします。

<http://www.nkg.or.jp/menu-taikai.htm>

■ 2 ■ イベント／催事

□ 参加者募集

□ 1 □ 教師研修

- ・【1/14 締切】日本語教師のためのオンラインIT講座

日時：1月26日（月）～3月20日（金）

講師：中澤一光氏（台湾・元智大学）

<http://www.nkg.or.jp/kenshu/kensyu-2014/ks-14-onlineIT/ks-14-onlineIT.html>

- ・【2/16 締切】教室活動のデザインⅦ

「ARCS理論で、授業を魅力的にしよう！ー授業デザイン理論から日本語授業を再考するー」

日時：3月15日（日）10：00-17：00

会場：東京大学駒場キャンパス 21KOMCEE K303 番教室

講師：鈴木克明氏（熊本大学）

<http://www.nkg.or.jp/kenshu/kensyu-2014/2014kyoshitsu.pdf>

□ 2 □ 関西地区研究集会【研究発表・講演】

日時：2月28日（土） 会場：龍谷大学

講演：「日本語教育関係者の社会的責務」

講師：田尻英三氏（龍谷大学）

※事前予約不要，当日直接会場にお越しください。

詳細プログラムは近日中に下記に公開いたします。

<http://www.nkg.or.jp/menu-syukai.htm>

□ 3 □ テーマ研究会

多文化共生社会における日本語教育研究会 2014 年度（第 11 回）研究会

テーマ：年少者日本語教育の今とこれから：「特別の教育過程」の現状と課題

日時：2月14日（土）13：00-17：00（12：30 受付開始）

会場：大東文化大学板橋キャンパス

参加費：1,000 円 ※要事前申込，定員 80 名

<http://kokucheese.com/event/index/244817/>

□ 投稿・発表募集

□ 1 □ 【1/5 締切】2015 年度春季大会 研究発表募集

応募締切：1月5日（月）17：00 郵送または持参必着

開催日：5月30日（土）・31日（日）

会場：武蔵野大学有明キャンパス

<http://www.nkg.or.jp/taikai/NKG15spring.pdf>

※応募書類への会員番号記入が必須となります。新規入会の方は，入会承認通知を受けて12月末日までに入会金・年会費のご納入が完了している方のみご応募が可能です。

□ 2 □ 【1/13 締切】学会誌『日本語教育』161号（8月発行）投稿募集

投稿締切：1月13日（火）※Eメール投稿は同日15：00（日本時間）必着。

投稿規定 <http://www.nkg.or.jp/journal/j-kitei.htm>

執筆要領 <http://www.nkg.or.jp/journal/j-yoryou.htm>

論文投稿 FAQ <http://www.nkg.or.jp/journal/j-faq.htm>

※投稿書類への会員番号記入が必須となります。新規入会の方は，投稿以前に入会手続きを完了してください。

□ 3 □ 2015 年度各地区研究集会 発表募集

規定はこちら <http://www.nkg.or.jp/kenkyu/kk-yoko-1.htm>

研究集会の発表応募には大会同様，会員資格（普通個人会員）が必要です。

入会手続きには3週間程度かかります。詳しくは■3■へ。

- ・【2/11 締切】 第1回 九州・沖縄地区
日時：6月6日(土)・7日(日) 会場：北九州市立大学
- ・【2/13 締切】 第2回 中部地区
日時：6月13日(土) 会場：名古屋大学 IB 電子情報館
- ・【3/1 締切】 第3回 北陸地区
日時：6月20日(土) 会場：富山大学
- ・【3/6 締切】 第4回 北海道地区
日時：7月4日(土) 会場：北海道教育大学函館校
- ・【3/2 締切】 第5回 関東地区 実践研究フォーラム
日時：8月1日(土)・2日(日) 会場：未定
「対話型・体験型セッション」発題応募締切：3月2日(月) 23:59
「みんなの実践広場」出展応募締切：5月11日(月) 23:59
※実践研究フォーラムについては、規定等が他の研究集会と異なります。
こちらからご応募ください。

<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/Forum/kk-Forum.htm>

□4□ グローバルネットワーク

- ・【3/9 締切】 オーストラリア日本研究学会 (JSAA) 2015 発表募集
主催：Japanese Studies Association of Australia (JSAA)
応募締切：3月9日(月) 17:00
開催日：6月30日(火)～7月3日(金)
会場：ラ・トローブ大学 メルボルン (バンドゥーラ) キャンパス
<http://www.latrobe.edu.au/humanities/about/conferences/jsaa-2015>
- ・【予告：4/13 締切予定】 カナダ日本語教育振興会 CAJLE2015 年次大会
主催：カナダ日本語教育振興会 (CAJLE)
開催日：8月20日(木)・21日(金)
会場：ブリティッシュ・コロンビア州バンクーバー
Simon Fraser University Vancouver Campus, Harbour Centre
※詳細は後日ホームページで公開されますのでお待ちください。
<http://www.cajle.info/>

■3■ 入会案内

いつでもご入会になれます。会費等は年度制(4月～翌年3月まで)ですので、今年度ご入会予定の方は、お早目にお問い合わせください。
学会誌投稿や大会等への発表応募は、普通個人会員資格が必要です。
入会申込書はホームページからのダウンロードも可能です。

< 普通会員 >

- ・大会発表の応募や学会誌の投稿ができます（普通個人会員のみ）。
- ・年3回学会誌が配送されます。
- ・学会主催の研修会や研究会の参加費の割引きなどの特典があります。
- ・会員向けメールで情報を受け取ることができます。

< 賛助会員 >

- ・NKG メールマガジンに無料で情報を掲載できます。
- ・春季（5月）・秋季（10月）の大会に招待されます（人数制限あり）。
- ・学会発行物への広告掲載料の割引きなどの特典があります。

→詳細は、<http://www.nkg.or.jp/guide/g-nyukai.htm>

■ 4 ■ バナー広告募集

- ・賛助会員は、バナー広告掲載料の割引などがあります。
- 詳細は、<http://www.nkg.or.jp/banner.htm>
→掲載申込みは、office@nkg.or.jp

■ 5 ■ 学会の Web サイト

- ・教師募集情報（国内外の教育・研究機関等からの人材募集情報）
<http://www.nkg.or.jp/menu-job.htm>
- ・研究会情報（研究会・イベント等催事情報）
<http://www.nkg.or.jp/menu-kenkyukai.htm>

【2】 賛助会員情報：催事・新刊案内等（50音順）

- ★掲載後にリンク切れとなる場合もございます。
お問い合わせは各主催機関にお願いいたします。

■ 1 ■ 書籍等

□ アルク

- ・不合格なら全額返金！（2015年4月30日まで）
アルク「日本語教育能力検定試験 合格パック 2015」
修了生の50%が検定試験に合格した実績（2012年アルク調査）を持つ「NAFL 日本語教師養成プログラム」を中心に、DVDや問題集といった“厳選された教材”をセットにした商品です。「合格パック 2015」でしっかり学んだのに平成27年度の検定試験に不合格となってしまった方には、受講料を全額返金します（一部条件がございます）。13万5,000円（税込）
<http://krs.bz/alc/c?c=1116&m=808084&v=782c9e22>

- ・【新刊】『すぐ書ける！きれいに書ける！ ひらがな・カタカナ練習ノート』
本田弘之著 1,000円+税 2014年12月刊行
非漢字圏学習者向け。一画の文字から覚える、「わ、れ、ね」「の、め、ぬ、あ」「よ、ま、は、ほ」など仲間になる文字をまとめて学ぶ、などすらすらと文字が頭に入るような工夫が満載。学習者の視点に立った、バランスよく文字を書くポイントアドバイスも、英語、ベトナム語、インドネシア語で入っている。

<http://www.alc.co.jp/book/7014069/>

□ 凡人社

- ・【新刊】『新版 ロールプレイで学ぶ 中級から上級への日本語会話』
山内博之 著 定価 2,400円+税

<http://www.bonjinsha.com/feature/>

★本書の「指導のポイント」が無料でダウンロードできます。

<http://www.bonjinsha.com/roleplay/>

■ 2 ■ 活動

□ 朝日カルチャーセンター日本語科

会場は全て、新宿住友ビル3階 朝日カルチャーセンターです。

電話予約も可能です（電話:03-3344-1965）。

お申込は先着順、定員になり次第締め切ります。

- ・中級の教え方のコツとポイント

講師：早稲田大学講師・塩崎紀子

多様化する学習者に対してより実効のある授業を行うにはどうしたらよいか。

市販教材の有効な利用法とオリジナル教材の作成法、目的に応じた授業の仕方を実践的に紹介します。

日時：1月17日、24日、31日、2月7日、14日、21日（土）（全6回）

15：40-17：40 定員：35名

受講料：一般 25,920円 朝日カルチャーセンター会員 22,032円

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=271028&userflg=0>

- ・実践・日本語発音指導のポイント

講師：東京大学講師・大久保雅子

日本語学習者の発音上の問題点とその原因を取り上げ、具体的な発音指導を紹介し、母語の違いや教育現場に対応した効果的な指導法やその留意点についても考察します。

日時：2月10日、17日、24日（火）15：40-17：40 定員：30名

受講料：一般 12,312円 朝日カルチャーセンター会員 10,368円

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=270004&userflg=0>

- ・メディアを使った日本語指導

講師：日本大学大学院教授・保坂敏子，首都大学東京講師・藤本かおる
映画やドラマ，ニュース，Web上の教材や情報，ICTの機能を日本語教育で活用するにはどうしたらいいか。具体例を通しメディアを利用する際のポイントと注意点を学びます。

日時：3月14日，21日，28日（土）15：40-17：40 定員：30名

受講料：一般12,312円 朝日カルチャーセンター会員10,368円

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=270695&userflg=0>

- ・日本語教師のためのベトナム語

講師：語学講師・寺田雄介

今，日本語教育の現場では，ベトナム人学生が年々増えています。彼らとより良い関係を築いて円滑な授業が行えるように，最低限必要なベトナム語を学びます。ベトナムの文化や風土についても触れながら，理解を深めましょう。

日時：3月16日，23日，30日（月）18：10-19：30 定員：20名

受講料：一般12,312円 朝日カルチャーセンター会員10,368円

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=273371&userflg=0>

□インターカルト日本語学校・日本語教員養成研究所

- ・インターカルト日本語教師養成講座 短期コース「初級の教え方」

日時：1月24日（土），31日，2月7日，14日（土）9：30-12：30（全4回）

会場：インターカルト日本語学校・日本語教員養成研究所

全4回のコースで初級の主要項目，特に実際に実習する項目の分析を行い，教壇に立って，指導のポイント，教案の書き方，授業の進め方を学び，実習に備えます。実習経験の無い方などに最適なコースです。

http://www.incul.com/jp/yosei/teaching_practice.php

□くろしお出版

- ・公開シンポジウム「日本語条件文の諸相 ―地理的変異と歴史的変遷―」

日時：1月11日（日）13:30-16:30（13:15開場）

会場：文京シビックホール 会議室1

要事前申込（定員40名先着順）

<http://www.9640.jp/xoops/modules/news/article.php?storyid=174>

□公益財団法人 国際文化フォーラム（TJF）

- ・「実践サポートめやすWEB」

日本語を含む8言語の教員よる「外国語学習のめやす」を取り入れた授業プランが掲載されています。

<http://www.tjf.or.jp/meyasu/support/charange/>

- ・日本情報発信ウェブ「くりっくにっぽん」（日英中韓の4言語で発信）

手話ロックバンド BRIGHT EYES super-duper のインタビュー記事掲載

「聞こえなくたって音楽は楽しめる！」

<http://www.tjf.or.jp/clicknippon/ja/mywayyourway/05/post-14.php>

動画も掲載

https://www.youtube.com/watch?v=jveLeGEk_is

□スリーエーネットワーク

- ・新刊説明会『新完全マスター 文法 日本語能力試験 N4』 in 福岡
日時：1月24日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場：九州英数学館国際言語学院 本館 4階 41番教室 (福岡市)
参加費無料, 要事前申込, 定員 70名 (先着順, 定員になり次第締切)
<http://www.3anet.co.jp/events/5211/>

□公益財団法人 日本国際教育支援協会

- ・平成26年度日本語教育能力検定試験 結果の概要等について
平成26年10月26日(日)に実施された,平成26年度日本語教育能力検定試験の「結果の概要等」及び「試験問題の正解」を下記URLにて公表いたしました。
<http://www.jees.or.jp/jltct/index.htm>

□公益社団法人 国際日本語普及協会 (AJALT)

- ・AJALT 公開講座「落語,新しいつながり」(講師:柳家さん喬師匠)
日時:2月20日(金) 18:45—20:45(開場 18:00)
会場:昭和女子大学 学園本部館 3階大会議室
定員:250名(要申込・先着順) 参加費:前売2,000円(当日2,500円)税込
2014年度は,新しい日本語教育の試みをテーマに落語家の柳家さん喬師匠をお招きします。師匠は日本文化の普及と日本語教育の発展に貢献した業績により,2014年国際交流基金賞を受賞されました。「外国人にはわからない」を「わかる」に変え,落語と日本語教育の可能性に挑戦し続ける師匠と,言葉が伝える日本の心を考えてみたいと思います。
<http://www.ajalt.org/teach/seminar/>

□凡人社

- ・地域で活動する日本語ボランティアのための研修会 in 新宿
主催:公益財団法人新宿未来創造財団
協力:アルク,スリーエーネットワーク,凡人社
講師:山崎佳子先生,安藤栄里子先生,恵谷容子先生,河野俊之先生
日時:2月7日(土) 13:30-16:55
会場:新宿文化センター3階小ホール(新宿区新宿6-14-1)
参加費:無料 定員:200名(要予約,先着)
<http://www.bonjinsha.com/event/>

【3】行政情報：日本語教育施策・事業等

★掲載後にリンク切れとなる場合もございます。
お問い合わせは各主催機関にお願いいたします。

■ 1 ■ 情報

【文化庁】

- ・平成 26 年度国内の日本語教育の概要
http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/jittaichousa/h26/gaiyou.html
- ・日本語教育小委員会（第 63 回）（平成 26 年 11 月 10 日）議事次第・配布資料
http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/bunkasingi/nihongo_63/index.html
- ・平成 27 年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
—地域日本語教育プログラムの募集について—
http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/kyouiku/seikatsusya/index.html
- ・「国語に関する世論調査」を基にした動画の公開について
～「ことば食堂へようこそ！」～ 毎月第 1 金曜日と第 3 金曜日 更新
1 月は「失笑する」（1 月 16 日公開）
http://www.bunka.go.jp/ima/press_release/pdf/douga_1.pdf

動画閲覧はこちらから

http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/kokugo_sisaku/kotoba_shokudo/index.html

【4】他団体情報：催事・集会・助成等

★掲載後にリンク切れとなる場合もございます。
お問い合わせは各主催機関にお願いいたします。

■ 1 ■ 情報

- ・カナダ日本語教育振興会(CAJLE) ニュースレター最新号 No.49
http://www.cajle.info/wp-content/uploads/2012/06/CAJLE_NL49.pdf
- 【国際交流基金】
 - ・「日本語教育通信」本ばこ，他更新
<http://www.jpj.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/index.html>
文法を楽しく!!：「授受表現（2）」（市川 保子）
<http://www.jpj.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/grammar/index.html>

・『をちこち Magazine』 柳家さん喬 「落語と日本語教育」 (動画)
<http://www.wochikochi.jp/topstory/2014/11/rakugo-japanese.php>

・『Japanese Book News』 最新号 No.82 発刊

[http://www.jpjf.go.jp/JF_Contents/InformationSearchService?ContentNo=9&SubsystemNo=1
&HtmlName=send_index.html](http://www.jpjf.go.jp/JF_Contents/InformationSearchService?ContentNo=9&SubsystemNo=1&HtmlName=send_index.html)

・国際交流基金 2013 年度年報
<http://www.jpjf.go.jp/j/about/outline/result/ar/2013/html/index.html>

・日本語パートナーズ第 1 期 派遣直前座談会
<http://jfac.jp/partner/interview04/>
出発直前インタビュー#01 http://jfac.jp/partner/personal_01/
出発直前インタビュー#02 http://jfac.jp/partner/personal_02/

■ 2 ■ イベント／催事

□ 発表者募集

・【11/30→1/7 締切に変更】 南山大学外国人留学生別科創立 40 周年記念事業
「日本語・日本語教育研究大会」
日時：6 月 14 日 (日) 会場：南山大学名古屋キャンパス
<http://office.nanzan-u.ac.jp/cie/cjs40th/symposium.html>

・【1/20 締切】 第 22 回プリンストン日本語教育フォーラム
日時：5 月 9 日 (土)・10 日 (日) 会場：プリンストン大学 (米国)
<http://www.princeton.edu/pjpf/>

・【1/26 締切】 沖縄県日本語教育研究会第 12 回大会
日時：2 月 28 日 (土) 会場：琉球大学留学生センター
<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/2014/NKG141114okinawanihongo.pdf>

・【1/30 締切】 国際語としての日本語に関する国際シンポジウム(EJHIB 2015)
日時：8 月 10 日 (月)～13 日 (木) 会場：サンパウロ大学 (ブラジル)
<http://ejhib2015.com/>

・【2/10 締切】 言語科学会 第 17 回年次国際大会 (JSLS2015)
日時：7 月 18 日 (土)・19 日 (日) 会場：別府国際コンベンションセンター
<http://www.jslsweb.sakura.ne.jp/jsls2015/wiki.cgi?page=JSLS2015>

・【2/14 締切】 日本第二言語習得学会・第 15 回年次大会 (J-SLA2015)

日時：6月6日（土）・7日（日） 会場：広島大学
<http://www.j-sla.org/>

- ・【3/2 締切】小出記念日本語教育研究会 第24回研究会
日時：7月4日 会場：国際基督教大学
<http://subsite.icu.ac.jp/org/koide/2015/annai.html>

□投稿募集

- ・【2/1 締切】言語教育評価共同研究所発行『言語教育評価研究(AELE)』第4号（2015）
<http://www.jppe.go.jp/j/japanese/new/1410/10-02.html>

□参加者募集

- ・特定非営利活動法人日本語教育研究所（1月11日）
「日本語教師のためのヴォイストレーニング」
<http://www.npo-nikken.com/event/event14/tsuchida1412%20.html>
- ・愛知県「地域日本語教室ハンドブック使い方セミナー」（1月21日）
<http://www.pref.aichi.jp/0000078667.html>
- ・英国国際教育研究所 講座説明会・公開講義
「教えるための言語分析の視点」（1月24日東京，他）
http://www.iiel.org.uk/opensdays/opensdays_in_japan.html
- ・第34回神戸大学留学生センターコロキウム（1月30日）
「多文化共修の学びをデザインする」
http://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/event/2015_01_30_01.html
- ・国際交流基金日本語国際センター25周年記念シンポジウム
「課題遂行を出発点とした言語学習デザイン
—『まるごと 日本のことばと文化』の挑戦—」（2月1日）
<http://www.jppe.go.jp/j/urawa/about/25th/150201.html>
- ・北海道大学国際本部留学生センター研修会（2月21日・22日）
シンポジウム：留学生と日本人学生がともに学ぶ「多文化交流科目」を考える
<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/2014/NKG141218hokkaidouuni.pdf>
- ・国立国語研究所 日本語教育研究・情報センター 日本語教育講演会
「語彙読解システムの開発 — 日本語教育における多読—」（2月21日）
<http://urx2.nu/f0Jh>
- ・国立国語研究所 領域指定型共同研究プロジェクト「学習者コーパスから見た日本語習得の難易度に基づく語彙・文法シラバスの構築」

公開シンポジウム「シラバス作成を科学にするー日本語教育に役立つ多面的な語彙シラバスの作成ー」(2月22日)

<http://urx2.nu/f0JD>

- ・ 国立国語研究所 第17回 NINJAL チュートリアル
「日本語非母語話者の言語理解・言語表現の分析」(3月28日)
<http://www.ninjal.ac.jp/event/specialists/tutorial/ninjal-t017/>
- ・ 2015年夏コロンビア大学夏期日本語教授法修士プログラム
(開催はプログラムにより6月~7月, 申込締切2月16日)
<http://gsas.columbia.edu/content/academic-programs/japanese-pedagogy>
- ・ CASTEL/J in Hawaii 2015 (Computer Assisted Systems For Teaching & Learning Japanese) (8月7日・8日)
<http://kshinagawa.com/2015castelj/>

【5】報道情報：日本語教育関連ニュース・論評等

★掲載後にリンク切れとなる場合もございます。

お問い合わせは各発信元をお願いいたします。

- ・ 旭日中綬章受章の台湾学者, 「日本文化との出会いは運命だ」
(フォーカス台湾 11月28日)
<http://japan.cna.com.tw/news/apol/201411280006.aspx>
- ・ エジプト:カイロ大, 日本語教育40年 多くの人材輩出
(毎日新聞 11月29日)
<http://mainichi.jp/shimen/news/20141129ddm007030037000c.html>
- ・ 留学生支え20年 神戸の「六甲奨学基金」記念式典
(神戸新聞 NEXT 12月3日)
<http://www.kobe-np.co.jp/news/kyouiku/201412/0007552248.shtml>
- ・ SFC 入試多言語化から考える本当の「外国語教育」とは
(SFC CLIP 12月5日)
<http://sfccclip.net/column2014120501/>
- ・ 別府市が「留学生数日本一」になった結果, 街はどう変わったか
(DMM ニュース 12月5日)
<http://dmm-news.com/article/901167/>
- ・ 城西国際大が留学生寮, 受け入れ増目指す (読売新聞 12月6日)

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/news/20141205-OYT8T50116.html>

- ・【東京】外国人と共生するには 国立の人権講座に 30 人
(東京新聞 12月6日)

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/tokyo/20141206/CK2014120602000123.html>

- ・京進、ミャンマーに日本語学校 日系企業の進出増で
(日本経済新聞 12月9日)

<http://www.nikkei.com/article/DGXLZO80669540Z01C14A2LDA000/>

- ・ベトナム人看護師受け入れ閉校の小学校で日本語教育へ 淡路市会で審議
(産経ニュース 12月10日)

<http://www.sankei.com/region/news/141210/rgn1412100012-n1.html>

- ・フォースバレー／大学研究室に特化した留学生の募集支援事業
(ICT教育ニュース 12月11日)

<http://ict-enews.net/2014/12/11topcareer/>

- ・山口)ベトナム人留学生を支援 徳山大に500万円寄付
(朝日新聞 12月17日)

<http://www.asahi.com/articles/ASGDJ3VPSGDJTZNB007.html>

NKG メールマガジンへの情報提供

日本語教育学会広報委員会 kouhou-iinkai@nkg.or.jp までお願いします。
内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。

<購読詳細><http://www.nkg.or.jp/menu-mmag.html>

<購読登録><http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-toroku.html>

<登録解除><http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-cancel.html>

<問い合わせ>kouhou-iinkai@nkg.or.jp

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■ □ ————— □ ■

<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <http://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2015年1月1日

■ □ ————— □ ■